

<夏季休業を終えて>

夏季休業前の集会で、先を見据えた生活について話をしました。皆さん、夏季休業中の学習を計画的に進めることはできましたか。計画的に学習を進めることができた場合、1・2年生は夏季課題考査、3年生は校内模擬試験で、ある程度の手ごたえはあったのではないのでしょうか。ただ、一方で高校の学習は、すぐに結果につながるわけではありません。夏にコツコツ頑張った努力は、秋～冬にかけて成果としてあらわれてくると思いますので、テストで思うような手ごたえでない場合でも、歩みを止めることなく、継続してください。

終わった試験は、必ず振り返りをしてください！小テスト・課題考査・定期考査・模擬試験等、いずれの場合も、解けなかった問題を解き直すことが大切です。学習習慣同様、こうした積み重ねが、真の学力を身につけることにつながります。

学校が始まると、再び授業中心の生活となります。規則正しい生活の中に、規則正しい学習計画と、学習スタイルが確立されることを期待しています！

次の大きなテストは、校外模試以外では、11月の後期中間考査（3年は学年末考査）までありませんので、今から3か月後を見据えた準備をしてください。

<夏季補習が終わって…>

夏季補習を走り終えた皆さん、お疲れ様でした。7月は5日間、8月は3年生のみ、3日間でしたが、手ごたえはいかがでしたか？

補習授業は、平日の放課後にも実施されていますし、3年生の皆さんは土曜活用としても実施されています。

さて、こうした補習授業、わずかな時間で力はどれほどつくのでしょうか？補習の意義はいったいどんなところにあるのでしょうか？

正直なところ、この補習だけで劇的に力がつくことはそんなにはないのかもしれませんが。補習の意義は、登校する・同じ熱量の仲間が隣にいる・自分で勉強するためのヒントを探すことだと、個人的には思っています。夏を順調に過ごすためのカンフル剤になってくれていたら最高ですね。

今後も補習や土曜活用は計画されています。その授業で得られることだけでなく、プラスαの効果が補習にはあると思います。

同じ制服を着た、同じ目標を持った仲間と頑張ってみませんか？

<校外模擬試験について>

3年生は、9月15日(月)第1回ベネッセ・駿台共通テスト模試を行います。

参考までに、昨年度の各教科・科目の全国平均点を記載します。

昨年度	第1回	ベネッセ・駿台共通テスト模試	全国平均点	(現役生+既卒生)	
英語・R	46.8	点/100点	国語	99.7	点/200点
英語・L	49.5	点/100点	【一斉音源】		
数学ⅠA	53.3	点/100点	数学ⅡBC	51.0	点/100点
物理	52.8	点/100点	化学	47.9	点/100点
生物	43.8	点/100点	地総・地探	46.6	点/100点
歴総・世探	44.4	点/100点	歴総・日探	48.5	点/100点
公共・政経	48.7	点/100点	情報Ⅰ	55.7	点/100点
化学基礎	22.2	点/50点	生物基礎	24.9	点/50点

大学入学共通テストの問題の難易度に近づいているため、全教科科目の全国平均点は、得点率40～50%であることが分かります。

～教科横断型問題には、どのような対策が必要となるでしょうか。～

たとえば、理科の内容を含む英語の長文読解などが見られます。また、複数の図表の読み取りを基とした国語の問題などもあります。様々な知識の習得に興味を持つことです。

<大学入学共通テストについて>

大学入学共通テストは、1月17日(土)18日(日)に本試験が行われます。

受験教科については、事前登録制であり、当日の変更はできません。また、大学により第1解答科目の得点を優先して利用することがあるので、志望大学の募集要項で確認する必要があります。

文系は、2科目受験が標準となります。 本校の場合・・・

「歴史総合、日本史もしくは世界史探究」&「公共、政治・経済」の組合せが標準です。

理系の生徒は、1科目受験が標準です。「歴史総合、地理探究・日本史・世界史探究」が標準です。

理科は、最大2教科の受験が可能です。(下記参照)

理科の試験科目

『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』(基礎2つで1科目扱い)『物理』、『化学』、『生物』、『地学』

理系の生徒は、2教科受験することが標準で、ほとんどの生徒が2教科で登録します。大学の選択肢が広がるからです。現時点で、希望大学が1教科でよい場合でも、万一を考えてバランスよく学習しておくことが大切です。

理科や地歴については、教科・科目が指定されることがあります。受験科目を自分自身の目でしっかり確認しないと、こちら受験資格を失うこととなりますので注意してください。

3年生の皆さんは、9月17日(水)放課後に大学入学共通テストの出願準備を行います。

1・2年の皆さんも、志望校の受験科目や第1解答科目の制限の有無については、現時点で大学の募集要項(ホームページ)で確認してください。最新のものは、3年生になってから確認してください。自身の将来を左右することなので、必ず自身で調べることが大切です。安易な選択をすると、後悔することになります。